

広報

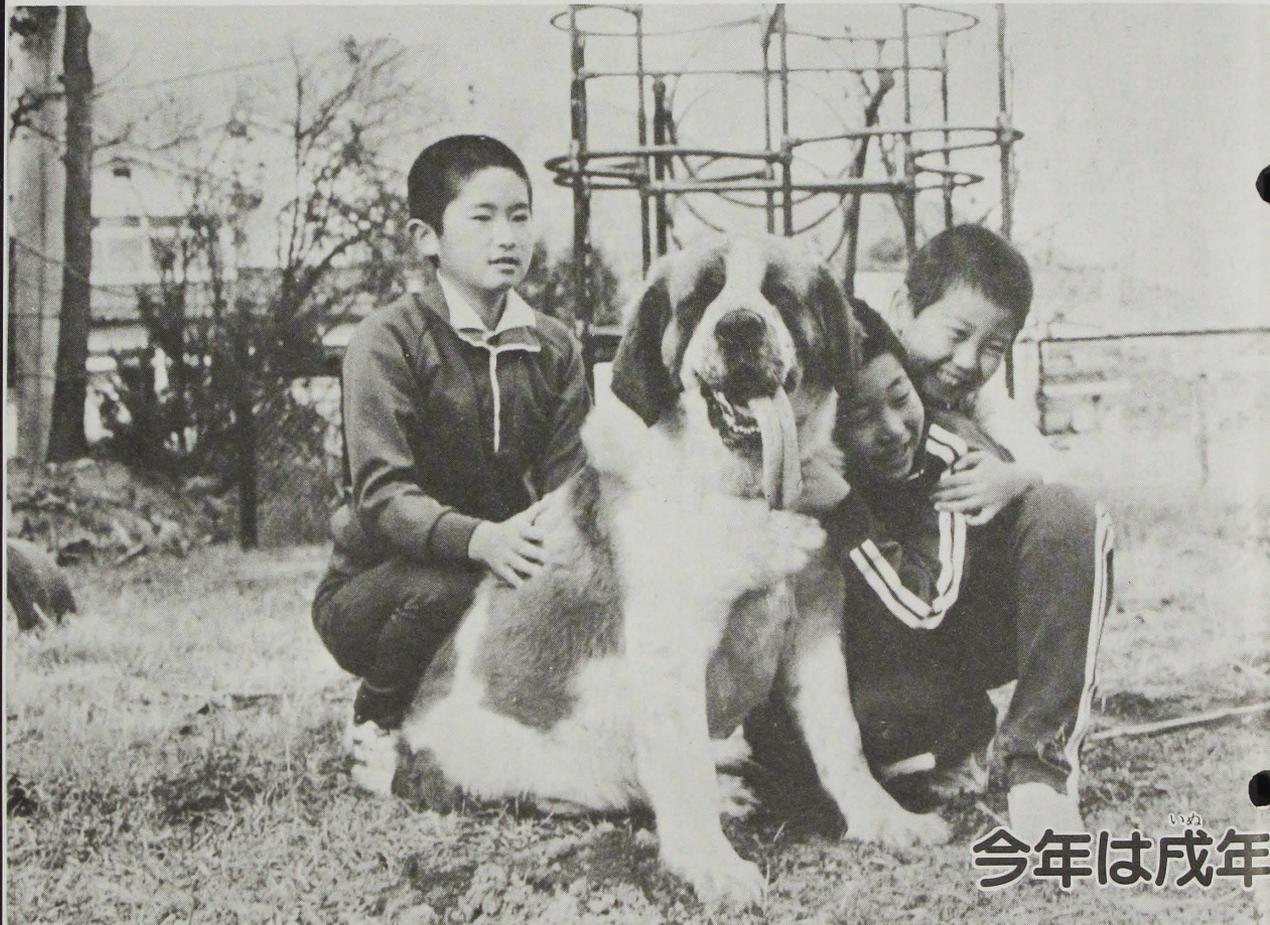
うえだ

毎月1日・16日発行

昭和57年1月1日

第 854 号

| | |
|----|----------|
| 発行 | 上田市 |
| 編集 | 秘書課 |
| 電話 | 上田224100 |
| 印刷 | 田辺印刷 |



今年^{いぬ}は成年

元気に走りまわる犬のように、健康な年でありますように！
(写真は、吉田・小林守繁さん宅のお孫さんたちとその友達そして愛犬の「ジョリィー」です)

主な内容

| | |
|------------------|---------|
| 市長、市議会議長の新年ごあいさつ | 2 ページ |
| 乳児院をご利用ください | 3 ページ |
| 昭和56年上田市一年の歩み | 4・5 ページ |
| 成人式のご案内 | 6 ページ |
| 償却資産の申告期限 2月1日 | 7 ページ |
| おくやみ | 8 ページ |

市民の動き

(12月1日現在)

| | | |
|-----|----------|--------|
| 総人口 | 113,549人 | (+ 32) |
| 男 | 55,441人 | (+ 37) |
| 女 | 58,108人 | (- 5) |
| 世帯数 | 34,409世帯 | (+ 21) |

() 内は前月比です。

乳児院を



上田市長

新春を迎えて

石井 泉

市民の皆さま、新年おめでとう
ございます。

輝かしい新春を迎え、皆さまの
ご健勝を心からお祝い申し上げます。
昨年十月の市長選挙におきま
して、三たび市政を担当すること



上田市議会議長

年頭にあたって

松野 量平

昭和五十七年の年頭にあたり、
市議会を代表して謹んで新年のご
あいさつを申し上げます。
ここに清新に満ちた新春を迎え、
市民各位のご繁栄をお祝いたし
ますとともに、平素の市政に対す
るご支援に心からお礼申し上げます

す。
過ぎ去りました昨年を回顧いた
しますと、複雑な要素を含み益々
緊迫感を増しつつある国際情勢、
また国内的には国をあげての行政
改革を始め、諸事多端のうちに越
年をいたしました。

こうした内外の情勢下において、
経済成長の鈍化、資源の節減、高
齢化社会への移行などによる社会
構造の変化のもとに進められてい
る財政再建と行政改革は、国民か
ら期待と関心を寄せられておりま
すが、特に地方自治を取りまく環

なり、市民皆さまの期待にこたえ
るべく心を新たにしております。

日本の経済は、低成長とは申し
ながらも国際経済の中では優位を
保ち、大きな役割を果たしている
反面、国債の発行などにより大きな
債務をかかえ、今や行財政の改革

が国の課題となっております。
この余波を受けまして、地方自
治体の行財政は極めて厳しいもの
となっておりますが、おかげをも
ちまして、当市におきましては市
民各層のご努力に支えられ、上田
市長期基本構想の諸事業も着々と

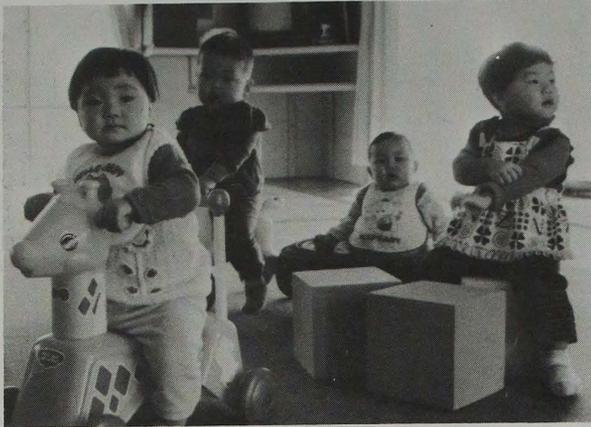
その実を結んでおります。
しかし今後も、交通渋滞解消の
ための交通網の整備をはじめ、通
学区変更による小・中学校の移転、
統合、増改築に加え、文化会館の
建設など、困難な問題が山積して
おりますが、市民の皆さまとともに
英知をしぼり、上田市を「活気に
満ちた魅力あるまち」とするため、
最善の努力をいたす所存でありま
す。

どうか、本年も市政に対し倍旧
のご協力を賜りますようお願い
いたしますとともに、皆さまのご
多幸をお祈り申し上げます。新
年のごあいさついたします。

境はまことに厳しいものがありま
す。加えて市民の皆さんの行政に
対する要望は多様化しており、地
方の時代と言われる今日、これら
の行政需要に合理的かつ機能的に
対応しながら個性豊かな魅力ある
地域造りを推進して行くためには、
行財政両面の減量化を図りつつ如
何にして住民ニーズにこたえるか
が今後の課題であります。
どうぞ市民の皆さんにおかれま
しても、市政に対し温かいご理解
とご協力をお願いいたしますと
ともに、皆さま方のご多幸、ご健勝
をお祈りいたしましてごあいさつ
といたします。

短期入所も可能

う



乳児院で楽しく暮らす子供たち

乳児院を

ご利用ください

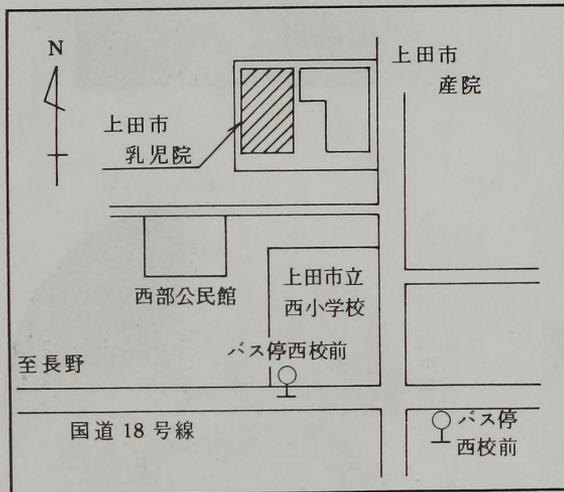
(乳児院 ☎ 4408・常磐城五―六一三九)

皆さんは、乳児院をご存じでしょうか。

児童福祉法による乳児院とは、乳児を入所させて養育することを目的とし、必要があるときは、乳児が満二歳に達するまで継続して入所することができるとなっております。

皆さんは、乳児院をご存じでしょうか。児童福祉法による乳児院とは、乳児を入所させて養育することを目的とし、必要があるときは、乳児が満二歳に達するまで継続して入所することができるとなっております。

設置しました。定員は十名です。職員は、国の規定により看護婦、保母、栄養士などが配置され、安全と健康に配慮しながら乳幼児一人ひとりの発育に合った養育をしています。



短期入所も可能

入所は、原則として一か月以上となっておりますが、ベビーホテルに対応して、保護者が出産、傷病、病氣看護などの緊急の事情や出張などの特別の事情により保護者のもとで養育できない場合、一週間あるいは一か月の短期入所もできます。

入所の手続きと費用

入所については、中央児童相談所を通して入所いただくこととなりますが、詳細については、乳児院、市役所児童保育課家庭児童相談係、あるいはお近くの民生児童委員さんにご相談ください。

費用については、前年度に課税された市民税や所得税の額により一部を負担していただく場合もありますが、ほとんどは公費でまかれます。

家庭で育てられるようになったときは、いつでも乳幼児を引き取ることができま



「はたち、のみなさん
国民年金に
加入しましょう



八日堂縁日
(1月7日・8日)
マイカーでの
参詣は避けよう

をお祈りいたしましてごあいさつ
いたします。

市では こんなことがありました

の歩み



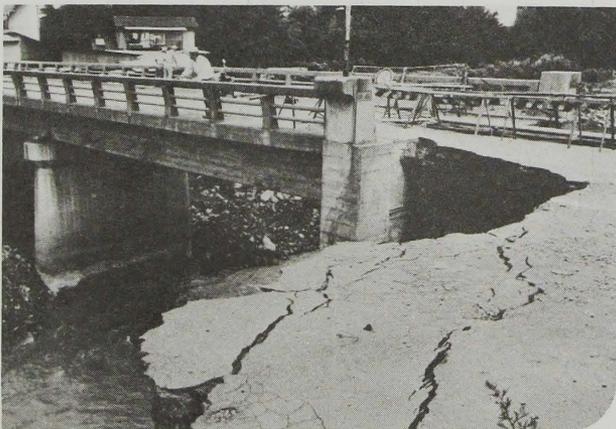
進の
ました。



園の



▲ 7 月 上田わっしょいに出石町の大名行列が特別参加
10周年を迎えた「上田わっしょい」に、姉妹都市・出石町
から大名行列が、特別参加しました。



▲ 8 月 台風15号市内
各地に爪跡
市内各地では伊勢湾
台風以来の被害を受
けました。



▶ 9 月 地震総合防災
訓練
避難訓練、消火訓練、
救護訓練など、本番
さながらに行われま
した。



▶ 3 月 南部消防署が完成
千曲川左岸地域の消防・救急体制の強化をねらいとして
建設しました。



▶ 5 月 別所越戸線が開通
別所・越戸両地区の皆さん待望の道路が
開通しました。



▲ 7 月 第 6 回部落差別をなくす市民大行動
参加された皆さんは、大会の意義を家庭などに
持ち帰って拡大浸透することを改めて決意しました。



▲10月 小牧橋の起工式
昭和58年度の完成を目指して起工式が行われました。



▲10月 新老人福祉センターがオープン
旧老人福祉センターの約2.5倍の大きさがあり、利用する皆さんは「ホテルみたい」と大喜びです。

▶10月 石井市長を三選
二期八年の実績が高く評価され、三選されました。

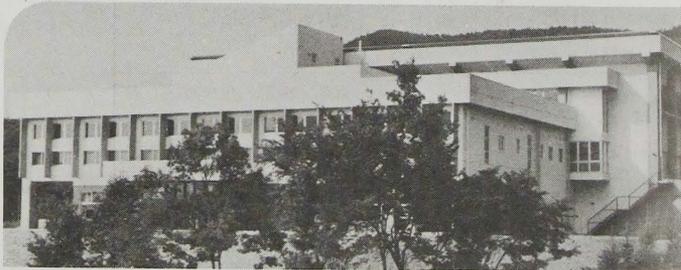


昭和56年 上田市では

一年の歩



▲9月 第3回障害者大行進
障害者の皆さんの生活圏を広めるための大行進のあと、日曜広場で「ふれあい広場」も開催されました。



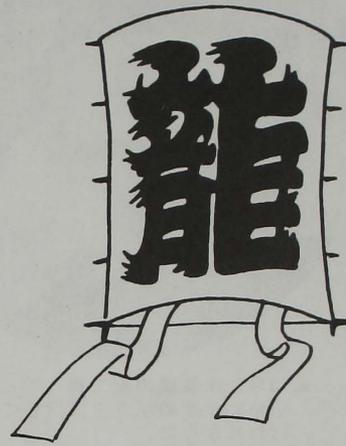
▲9月 自然運動公園総合体育館が完成
東信随一の規模を誇る総合体育館が完成し、自然運動公園の施設づくりが終了しました。

▶10月 野竹トンネルが開通
浅間山ろく広域農道の上田市分が一番の難工事「野竹トンネル」が開通しました。



▲8 各市台け

お知らせ



成人式の ご案内

青少年対策室
☎41000内線680

市では、はたちになられる皆さんをお祝いして、一月十五日(金)成人の日に、成人式を行います。今年、成人される約千五百名の皆さんは、昭和三十六年四月一日から昭和三十七年四月一日までに生まれた皆さんです。十二月一日現在で住民登録されている新成人該当の皆さんに案内状を発送してありますが、万一、案内状が届かない人でも式に参加できます。とき：一月十五日(金)午後一時三十分から

ところ：上田市民会館大ホール
お願い：当日は混雑が予想されますので、自家用車での出席はご遠慮ください。

三種混合 予防接種

保健予防課保健係
☎41000内線289

百日ぜき、ジフテリア、破傷風予防のため、次のとおり三種混合予防接種を行いますので、対象者は最寄りの会場でお受けください。
〈対象者〉
一期：昭和五十四年七月一日から十二月三十一日までに生まれた子供さん
二期：昭和五十四年六月三十日以前に生まれた子供さんで未接種の人(ただし、四歳

昭和56年度後期三種混合予防接種日程表

| 会場 | 接種日 | | | 対象地区 |
|----------------------|----------|----------|----------|---|
| | 1回目 | 2回目 | 3回目 | |
| 三好町会館 | 1月26日(火) | 2月23日(火) | 3月23日(火) | 城下地区 泉田地区の半過 |
| 上野が丘公民館 | | | | 神科、豊殿地区 |
| 神川地区公民館 | | | | 神川地区 |
| 保健センター (市役所南庁舎2階) | 1月28日(木) | 2月25日(木) | 3月25日(木) | 東部、南部、中央地区、西部地区の下紺屋町、鎌原、西脇、新町、諏訪部、生塚、常磐町、城北 |
| 川辺町会館 | | | | 川辺地区 |
| 塩田母子健康センター | | | | 泉田地区の福田、吉田 塩田全区 |
| 保健センター (市役所南庁舎2階) | 1月29日(金) | 2月26日(金) | 3月26日(金) | 北部、塩尻地区、西部地区の緑が丘、新屋、緑が丘北 緑が丘西 |
| 川西社会福祉センター | | | | 川西地区 |

未満の子供さん)
二期：昭和五十三年一月一日から六月三十日までに生まれた子供さん
二期：昭和五十二年十二月三十一日以前に生まれた子供さんで未接種の人(ただし、五歳六か月未満で一期終了した子供さん)
〈接種内容〉
一期：三から八週間間隔で三回接種
二期：一期終了後十二か月以上経過している子供さんで、一回接種
〈受付時間〉
各会場とも午後一時三十分から二時三十分まで

〈会場〉
左表のとおり
〈その他〉
①百日ぜきにかかった子供さんは、二種混合(ジフテリア、破傷風)ワクチンを接種してください。今年の六月と七月に実施します。
②二種混合で一期を終了している子供さんは、二期も二種混合をお受けください。
③予備日は四月二十日と二十三日で、場所は保健センターです。
▽四月二十日(火)：城下、川辺、泉田、塩田、川西地区
▽四月二十三日(金)：東部、南部、中央、北部、西部、塩尻、神科、神川、豊殿地区

ねたきり予防教室日程表

| とき | ところ | 対象地区 |
|----------|----------|-------|
| 1月19日(火) | 東塩田老人集会場 | 東塩田地区 |
| 1月26日(火) | 川西公民館 | 川西地区 |

時間は、いずれも午後1時～4時。

ねたきり予防教室に ご参加を

社会課社会係
☎41000内線378

市では、中高年齢者の健康維持と「ねたきりをなくす」ため、昨年十月から一月まで、「ねたきり予防教室」を開催しています。一月は次のとおり開催しますので、対象地区の中高年齢の皆さんなど大勢ご参加ください。
内容：①鹿教湯病院長 藤田勉 先生のお話―演題「若さを保つために」
②保健婦のお話
③質疑

のとおり、四月入校の訓練生を募集しています。

七日(水)までに、上田公共職業安定所へお申し込みください。

る税金には、国税として、物品税、自動車重量税、車検出税、地方法

とおり昭和五十七年度入校生を募集しています。

償却資産の

申告期限 2月1日

資産税課資産税係

☎241000内線236

償却資産の申告書提出期限は、二月一日(月)です。

固定資産税が課税される償却資産とは、土地及び家屋以外の事業のために使っている有形固定資産で、その減価償却額または減価償却費が、法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金または必要な経費に算入されるものをいいます。(鉱業権、特許権、営業権、その他の無形減価償却資産及び自動車税、軽自動車税の課税対象であるものは除かれます) 該当すると思われる事業所には申告用紙をお送りしてありますが、該当するが配布されない事業所は、お手数でもご連絡ください。

上田技術専門校

訓練生を募集

上田技術専門校
☎230600

長野県上田技術専門校では、次

と き：一月十五日(金)午後一時三十分から
月三十日以前に生まれた子供さんで未接種の人(ただし、四歳

のとおり、四月入校の訓練生を募集しています。
募集締め切り：一月十一日(月)
選考日：一月二十一日(木)

上田技術専門校訓練生募集要項

| 募集訓練科名 | 募集員 | 学 歴 | 訓練期間 |
|--------|-----|--------------|------|
| 機 械 科 | 若干名 | 高卒または同等以上 | 1か年 |
| 自動車整備科 | " | " | " |
| 木 工 科 | 20名 | 中卒以上 | " |
| 溶 接 科 | 若干名 | 中卒以上の者または離職者 | 6か月 |

職業自立を望む

身障者の皆さんへ

訓練生募集

上田公共職業安定所
☎226363

東京身体障害者職業訓練校(小平市)では、身体障害者の皆さんが、それぞれの能力に適應する職種について基礎的な知識や技能を習得し、就業による自立の道を開くよう、次のとおり訓練生を募集しています。

入校を希望される方は、二月十

七日(木)までに、上田公共職業安定所へお申し込みください。
応募資格：①身体障害者であつて、その症状が固定し、義務教育修了者またはこれと同等の学力を有し、就業する意志のある方

②伝染性疾患、重度視力障害、精神障害などがなく、医療管理または介護を必要とせず、団体生活のできる方
訓練職種：被服縫製系(一年)、工業機械系(一年、一部二年)、事務系(一年)、印刷系(一年)

(一)内は修業年限
訓練生の特典：①授業料は不用、器具など貸与されます。②雇用保険、生活保護などの受給者は、公共職業安定所の指示により、継続して給付を受けられます。③訓練手当として、二十歳以上の方は約九万五千円(月額)、二十歳未満の方は約八万円(月額)支給されるほか、通校手当として交通費(実費)も支給されます。また、主たる生計の維持者が受講のため家族と別居した場合には、寄宿手当として月額七千五百円が支給されます。

マイカーと税金

自動車や自動車用の燃料にかか

る税金には、国税として、物品税、自動車重量税、揮発油税、地方道路税、石油ガス税があります。地方税としては、自動車取得税、自動車税などがあります。
このように、自動車をとりにくく税金はいろいろありますが、納めていただいた税金は、国や地方の道路整備などいろいろなところに使われています。マイカー一台当りの一年間に負担する税金は次の表のとおりです。

マイカー1台当りの税負担額

| 税 目 | 税 額 | 備 考 |
|------------|----------|-----------------|
| 物 品 税 | 28,297円 | 耐用年数6年 |
| 自動車取得税 | 12,500円 | " |
| 自動車税 | 34,500円 | " |
| 自動車重量税 | 18,900円 | 車検期間2年 |
| 揮発油税・地方道路税 | 57,082円 | 年間ガソリン使用量1,061ℓ |
| 計 | 151,279円 | |

(小売価格150万円、2,000ccの自家用乗用車の)年間税金負担額

上小高等

職業訓練校

入校生を募集

上小高等職業訓練校
☎22666

上小高等職業訓練校では、次の

とおり昭和五十七年度入校生を募集しています。
職 種：機械科(二年)、板金科(三年)、電気機器科(二年)、和裁科(二年)、左官科(三年)、建築科(三年)、造園科(二年)、建築製図科(二年)、木工科(二年)、編物科(二年)

(一)内は修業年限
なお、配管科の募集は一年おきで、本年はありません。
資 格：働きながら職業訓練を受けるので、年齢や学歴に制限はありません。

その他：和裁科は、家庭婦人を歓迎します。製図科は、二級建築士受験希望者を対象として行います。編物科は、林編物学校へ直接お出かけください。

Smokin Clean

かすますか 喫煙マナー



ちよつとした心づかいも味のうち



選挙の知識

選挙管理委員会

選挙管理委員会は、都道府県と市町村とにそれぞれ置かれていて、いずれも議会で選挙された4人の委員により構成されています。

委員会は4人の委員による合議制で、選挙の公正確保のうから、都道府県知事や市長村長の執行機関から全く独立した行政機関となっています。

選挙の管理は、国会議員、都道府県議会議員及び長の選挙については、それぞれ選挙に応じ、国(中央選挙管理会)、都道府県選挙管理委員会があたります。

市町村議会議員及び長の選挙は、その置かれている市町村選挙管理委員会で管理執行しますが、国、都道府県の選挙にあっても、実際の投票、開票などの事務は、市町村の選挙管理委員会がすべて処理します。

この他、農業委員会委員選挙、財産区議会議員選挙、土地改良区総代選挙などについても、選挙管理委員会で管理執行することになっています。

最高裁判所裁判官国民審査、各種住民投票、直接請求などや、選挙啓発の事務も選挙管理委員会の重要な仕事です。

57年に執行予定の選挙

今年は、任期満了に伴う次の選挙が予定されています。

- ◎川西地区土地改良区総代総選挙
昭和57年4月下旬の予定
- ◎別所温泉財産区議会議員一般選挙
昭和57年5月下旬の予定
- ◎上田市塩田平土地改良区総代総選挙
昭和57年10月下旬の予定



(十一月三十日現在)

次の皆さんがなくなりました。つっしんでごめい福をお祈りいたします。

石井信子さん 半過 二八
箱山堅一さん 小井田 七一
田中きよさん (常磐城三丁目) 諏訪部 七六

| | | | |
|------------------|--------|---------|---------|
| 寺島 甫さん | 上田原 七三 | 峰村みどりさん | 中組 八九 |
| 清水謙平さん | 倉升 八二 | 藤家貢五郎さん | |
| 立堀角之助さん | 新田 七二 | (天神四丁目) | 北天神町 八三 |
| 宮島平位さん | 上本郷 九〇 | 平野俊雄さん | 東築地 四七 |
| 土屋呉野さん | 長島 八二 | 神津 栄さん | 五加 七五 |
| 宮下有三郎さん | 小井田 七八 | 井出タマさん | 笹井 七七 |
| 前島鞆恵さん | 八木沢 七五 | 竹田喜代さん | 新田 七八 |
| 永井新市さん | 上室賀 六二 | 伊藤千代子さん | 川辺町 五三 |
| 山本常平さん | | 田中繁治さん | 長島 八八 |
| (緑が丘三丁目) 緑が丘西 七〇 | | 久保田岩司さん | 踏入 八五 |
| 齋藤秀夫さん | 下之郷 六九 | (踏入二丁目) | 岩清水 四七 |
| 和田和枝さん | 下小島 五九 | 金沢 巖さん | 諏訪形 七四 |
| 齋藤久子さん | 大湯 七七 | 柳沢一光さん | 学海北 〇 |
| 小林丑雄さん | 小泉 八〇 | 坂口雅和さん | 上青木 八二 |
| 鈴木晴子さん | 中野 七四 | 尾崎さわさん | |

| | | | |
|-----------------|--------|------------------|--------|
| 甲田茂幸さん | 五加 七四 | (踏入二丁目) | 踏入 五六 |
| 竹下喜信さん | 山田 八五 | 古平 常さん | 岡 七五 |
| 水野和子さん | 五加 二九 | 佐藤久衛さん | 野竹 七七 |
| 菅谷寿いのさん | 川辺町 七七 | 町田光次さん | 院内 七四 |
| 上野とりさん | 半過 八四 | 春日 透さん | |
| 長張久美さん | | (中央二丁目) | 海野町 一八 |
| (緑が丘一丁目) 緑が丘 六六 | | 宮川ついでさん | |
| 水野宇市さん | 五加 九〇 | (緑が丘二丁目) 緑が丘北 八四 | |
| 片山ミツさん | 中野 七三 | 石井藤衛さん | 半過 八一 |
| 柳沢 茂さん | 小井田 六五 | 西沢さくのさん | 奈良尾 八四 |
| 小林とも江さん | 長島 八五 | 山浦 富さん | 川辺町 六〇 |
| 三井浜雄さん | 丸堀町 七九 | 赤羽幸一さん | 小泉 八七 |
| 中村伊平さん | 伊勢山 七二 | 袖山 誠さん | |
| 中沢庫子さん | 秋和 七二 | (中央六丁目) | 愛宕町 八三 |
| 南波とりさん | 下室賀 七二 | 永井と里さん | 上塩尻 八四 |
| 曲尾玉井さん | 手塚 九〇 | 桑原和美さん | 笹井 二六 |
| 出野信子さん | | 山岸一清さん | 川辺町 七八 |



上田市は、千曲の清流と、上田城に象徴される自然と人とが調和した、住みよいまちです。わたたくしたち市民は、自らの英知と努力により、さらにすばらしいまちにする願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

- 一、自然に感謝し、きれいな水と空気を守り、緑のあふれるまちにします。
- 二、からだをきたえ、教養を高め、豊かな文化を育てるまちにします。
- 三、人々の善意をとうとび、あたたかい心がふれあうまちにします。
- 四、産業を伸ばし、働くよろこびを大切にして、活気にみちたまちにします。
- 五、平和と自由を求め、広く世界に目を向けた明るいまちにします。

6日
市
課
00
副



一転したい

日(月)午
所 3階
で かけ

(月)午前
役所 2
お 気